

全体会 I

上甕中学校区の小中一貫教育の概要説明



本校区で取り組んでいる2つの視点（「学力向上の取組」「言語活動の充実」）の概要の説明と研究授業を参観する際の視点について説明しました。

研究授業 I

英語活動（小学校3・4年生）



「I like〜」「Do you like 〜?」の言い回しを使って、自分の好きなものを伝える学習をしました。歌を歌ったり、インタビューゲームをしたりして楽しく学習しました。

国語（中学3年生）



「句会を開こう」

作者の視点やことばの選び方を吟味すること、自分自身の感性で想像力をはたらかせながら俳句を詠み味わったり作句を行ったりすること、自分の俳句の意図や、友達からの評価を受けての感想を述べる活動をとおして、表現することや作品の意図を想像することの楽しさを感じられる学習でした。

理科（中学2年生）



「動物のからだのつくりとはたらき」

本時は「だ液のはたらき」について、実験を行い、デンプンが麦芽糖に変わる現象を検証する学習を行いました。実験結果をまとめたり、お互いの意見を述べ合ったりして学習を深めました。

研究授業Ⅱ

ふるさと・コミュニケーション科（小学5・6年生、中学1年生）



これまで学習してきた「上甕の歴史」「上甕の環境」「上甕と福祉」についてグループごとにまとめ、発表する学習を行いました。「ふるさとのために何かできる人になりたい」という子どもたちの言葉が印象的でした。

全体会Ⅱ

上甕中学校区の小中一貫教育についての説明

小中一貫教育の研究の成果と課題についての説明及び質疑応答



本校区の取組の特色や小中一貫教育目標、各研究部の活動目標、活動計画、実践報告などを行い、活動実践や研究授業についての質疑応答が行われました。